

会告 III

第 20 回国際輸血学会アジア部会 (XXth Regional Congress of the ISBT, Asia) のお知らせ (第 2 報)

来年 (2009 年) の秋, 下記の要項で, 第 20 回国際輸血学会アジア部会を開催致します。

国際輸血学会 (International Society of Blood Transfusion : ISBT) は, 70 年余の歴史 (1935 年創立) を持つ, 由緒ある国際学会です。創立以来 2 年に 1 回総会を, 1989 年からはヨーロッパ, アジア両部会を追加し, 最近では偶数年に総会, 奇数年に両部会, 即ち 2 年間に 3 回, 世界各地で学会を開催しています。現在, 95 ヶ国以上, 約 1,300 名の会員を擁していますが, 実際の学会では 2,000 名を超える方々が参加されています。

我国では過去 2 回, 1960 年 (福田保会長, 東京), 1996 年 (湯浅晋治会長, 幕張) に総会が開催されており, 今回は 3 回目, 初めてのアジア部会ともなります。本学会では従来の輸血分野の諸課題に留まらず, 再生医療を中心とした細胞治療にも踏み込んだプログラムを準備しており, induced Pluripotent Stem cell (iPS 細胞), Regenerative Medicine (再生医療) を始めとする日本の最新技術と国際的な先進医療が一堂に会し, 情報の交換を行う意義は極めて大きいと考えられます。

また, 通常の ISBT のプログラムに加え, 本学会では初日に Japanese Day (日本語による講演) を設け, 学会中の Plenary Session では同時通訳を準備し参加者の便宜となるよう企画しています。参加費についても, 国際輸血学会非会員の正規参加費に比べ明らかに低額に設定すると共に, 認定輸血検査技師, 認定医制度の更新については, 本学会参加により, 秋期シンポジウムおよび国際輸血学会の合算点数が付与されることとなりました。さらに, 検査技師, 看護師等の方々の積極的な演題発表を支援するため, 発表者に対する参加費一部援助の検討も行っております。一人でも多くの方々のご参加をお待ちしています。

記

1. 学 会 : 第 20 回国際輸血学会アジア部会 (XXth Regional Congress of the ISBT, Asia)
URL : <http://www.isbt-web.org/nagoya/>
2. 日 程 : 平成 21 年 (2009 年) 11 月 14 日 (土) ~18 日 (水)
 - ・本学会は日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウムとの併催, 日本血液事業学会, 全国大学病院輸血部会議の協賛となっております。
 - ・プログラムとしては, 初日 (14 日) のみ, 国内 3 団体による Japanese Day (日本語によるプログラム), 15~18 日は国際輸血学会と共通となります。
3. 会 場 : 名古屋国際会議場 (〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号)
Tel : 052-683-7711, Fax : 052-683-7777, URL : <http://www.ncvb.or.jp/ncc>
4. 参加費 : 全日程通しの統一価格, 28,000 円 (170 ユーロ) を予定しています。
 - ・国際輸血学会非会員の正規参加費 (350 ユーロ) とは異なり, 日本人参加者用の特別設定ですので, 是非事前登録をお勧めします。詳細は改めてご連絡する予定です。
5. 認定制度 : 参加により認定検査技師には 18 点, 認定医には 13 点が付与されます。
6. 事務局
会 長 : 愛知医科大学医学部輸血部教授 高本 滋
事務局 : 〒480-1195 愛知県愛知郡長久手町大字岩作字雁又 21
愛知医科大学医学部輸血部准教授 加藤 栄史
TEL : 0561-62-3311 (代表), FAX : 0561-61-3125
Email : jstmct16@aichi-med-u.ac.jp